



～潤い、ハリ・弾力のある肌に必要なコラーゲンの種類は「Ⅲ型」！～
アルマードが卵殻膜配合ドリンク『^{さんがた}Ⅲ型(ビューティードリンク)』を新発売
 2014年5月20日(火)発売

美肌に欠かせない「Ⅲ型コラーゲン」に着目！
アルマードが東京大学との共同研究でたどり着いた卵殻膜粉末配合ドリンク

アルマードは、美容成分「卵殻膜(らんかくまく、卵の殻の内側に存在する0.07mmほどの薄い膜)」にいち早く注目し、化粧品やサプリメントなど全商品に卵殻膜を配合している、“卵殻膜のパイオニア”です。そのアルマードから、東京大学との共同研究により開発した卵殻膜粉末を配合した、全身美容のための『Ⅲ型(ビューティードリンク)』を、2014年5月20日(火)より全国にて新発売します。



肌にとって非常に大切な「Ⅲ型コラーゲン」が開発コンセプト

今回新発売する『Ⅲ型(ビューティードリンク)』は、アルマードが東京大学との共同研究を続けてきた中で、人の肌にとって大事なコラーゲンの一つである「Ⅲ型コラーゲン」に着目したことから、その商品開発コンセプトが誕生しました。

人の肌の約7割は「Ⅰ型」と「Ⅲ型」という種類のコラーゲンで構成されています。そのうち、特に赤ちゃんの肌に非常に多く含まれるため、“ベビーコラーゲン”とも呼ばれている「Ⅲ型」は、非常にやわらかく、肌にハリ・弾力を与えるのに大きな役割を果たすコラーゲンですが、加齢とともに徐々に減少していくことが分かっています。

一方、「卵殻膜」は人の肌や髪に近い18種類のアミノ酸とヒアルロン酸、コラーゲンなどを自然含有し、特に含有するアミノ酸の中でも、シスチンが人の肌の5倍以上も含まれており、原料素材全体の中で比較した場合でも、このシスチン含有量が非常に多いのが特徴です。また、ハリ・弾力、潤い、透明感のある若々しい肌に必要とされる前述の「Ⅲ型コラーゲン」をサポートすることも、細胞レベルの研究で明らかになっています。

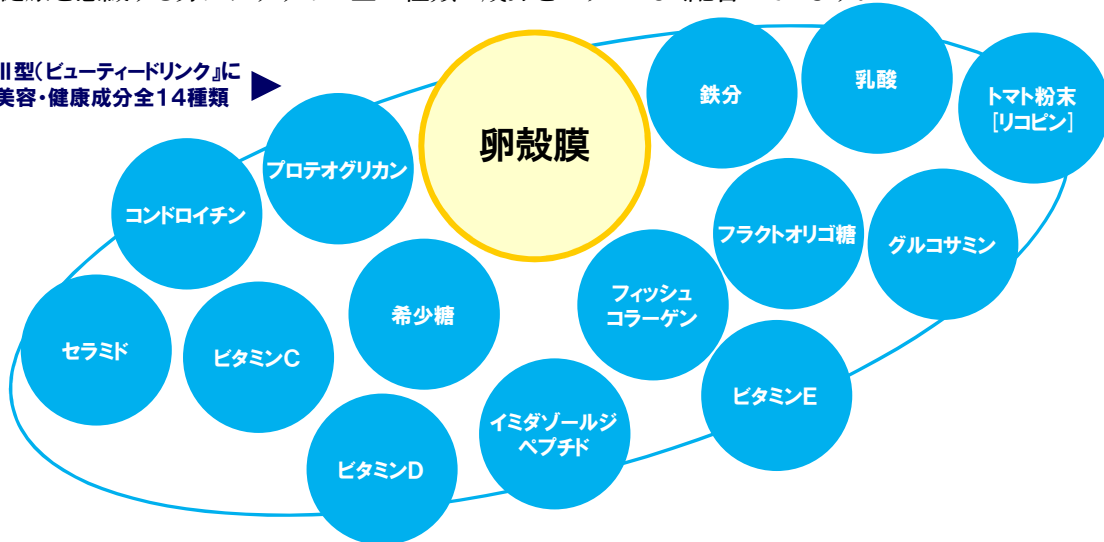
本商品は、東京大学との共同研究によって生み出された卵殻膜粉末を配合し、独自の特許技術によって美容・健康ドリンクにしました。マスカット風味で飲みやすく、話題の美容・健康成分である「卵殻膜」を手軽にお試しいただける1本です。

美容や健康がキーワード！

卵殻膜以外にも話題の様々な成分を配合した贅沢なドリンク

また、この『Ⅲ型(ビューティードリンク)』には、独自開発の卵殻膜粉末だけでなく、話題のエイジングケア成分である「プロテオグリカン」や、渡り鳥のスタミナ源としても知られる「イミダゾールジペプチド」、肌の潤いに大切な「セラミド」「コラーゲン」など、美容や健康を意識する方におすすめの全14種類の成分をバランスよく配合しています。

卵殻膜のほか、『Ⅲ型(ビューティードリンク)』に配合されている、美容・健康成分全14種類



<『Ⅲ型(ビューティードリンク)』の特長>

Point 1

潤い、ハリ・弾力のある肌に必要なコラーゲンの一つである「Ⅲ型コラーゲン」に着目した開発コンセプト

Point 2

東京大学との共同研究による卵殻膜粉末を配合。卵殻膜は肌に近い18種類のアミノ酸、コラーゲン、ヒアルロン酸を自然含有し、Ⅲ型コラーゲンをサポート

Point 3

卵殻膜成分のほか、美容や健康を気づかう方におすすめの、14種類もの様々な成分をバランスよく配合

Point 4

マスカット風味の味わいで飲みやすく、話題の美容・健康成分である「卵殻膜」を手軽にお試しいただけるドリンク

『Ⅲ型(ビューティードリンク)』 新商品概要

【商品名】 Ⅲ型(ビューティードリンク)

【カテゴリー】 健康食品(美容栄養ドリンク)

【容量・税抜価格】 1本あたり50ml、350円

【全成分】 マスカット、果糖ブドウ糖液糖、フィッシュコラーゲン(ゼラチンを含む)、フラクトオリゴ糖、卵殻膜粉末、サメ軟骨抽出物、鶏胸肉抽出物(アンセリン・カルノシン15%含有)、希少糖含有シロップ、N-アセチルグルコサミン(カニ、エビ由来)、プロテオグリカン含有サケ鼻軟骨抽出物、セラミド含有とうもろこし胚芽抽出物、乳酸、乳酸Ca、ビタミンC、香料、ユッカ抽出物、安定剤(大豆多糖類)、甘味料(スクラロース)、ビタミンE、トマト色素(トマトリコピン)、環状オリゴ糖、クエン酸第一鉄Na、ビタミンD

【お召し上がり方】 ・1日～3日に1本を目安にお飲み下さい。

・本商品底部に卵殻膜粉末が沈殿していますので、よく振ってからお飲み下さい。

【発売日】 2014年5月20日(火)

【販売チャネル】 全国ドラッグストア、コンビニエンスストア、アルマード オンラインショップ(<http://www.almado.jp/>)



10本入り箱

<参考資料> Ⅲ型コラーゲンについて (NPO法人 日本卵殻膜推進協会発行 報道機関向け資料より)

●Ⅲ型コラーゲンとは？

美肌に必要なのはⅢ型コラーゲン

人の体内には約20種類のコラーゲンがあり、それぞれ分布する箇所や機能が異なります。その中でも、皮膚や骨に多く含まれる「Ⅰ型コラーゲン」や「Ⅲ型コラーゲン」は美しい肌を作るために必要不可欠なものと言えます。

Ⅰ型コラーゲン<Collagen I>

皮膚や骨を構成するコラーゲンで、特に皮膚組織を構成する中心的物質です。Ⅲ型コラーゲンと連携し、創傷治癒を行う働きがあります。

Ⅲ型コラーゲン<Collagen III>

Ⅰ型コラーゲンと同様に、皮膚や骨に多く存在します。また、肌を美しく保つため、Ⅰ型コラーゲンが正常に働くよう、サポートする役割を持っています。

■主なコラーゲンの特徴

Type	体内での主な分布	特徴/働き
Ⅰ型コラーゲン	骨、皮膚、腱、靭帯、角膜、内臓器官	線維形成。Ⅰ型をなくすと重度の骨変形、骨折に至る。
Ⅱ型コラーゲン	軟骨、椎間板、脊索、目のガラス体液	線維形成。Ⅱ型をなくすと軟骨欠乏、小人症。
Ⅲ型コラーゲン	皮膚、血管、内臓器官	やわらかい組織に存在する。 Ⅲ型をなくすと皮膚が脆弱に、血管が弱くなる。
Ⅳ型コラーゲン	基底膜	網目状の線維を形成。Ⅳ型をなくすと腎臓病(糸球体腎炎)になる。
Ⅴ型コラーゲン	骨、皮膚、腱、靭帯、角膜、内臓器官	線維性のコラーゲンで、Ⅰ型及びⅢ型コラーゲンの含まれている組織に少量含まれている。Ⅴ型をなくすと皮膚が脆弱になり、血管がゆるくなる。

<出展:細胞の分子生物学 第5版(ニュートンプレス) p1186>

加齢と紫外線はコラーゲンの天敵！

皮膚に存在する「Ⅲ型コラーゲン」の総量は、年齢とともに、徐々に減少していくことが分かっています。また、「Ⅰ型コラーゲン」は太くてかたい線維構造であるのに対し、「Ⅲ型コラーゲン」は細くて柔らかい線維構造であることが分かっています。美しい肌を保つためには、「Ⅲ型コラーゲン」の減少を食い止めることが必要です。

■皮膚におけるⅢ型コラーゲンの比率

被験者	胎児	大人
Ⅰ型コラーゲン	70-75 (%)	85-90 (%)
Ⅲ型コラーゲン	18-21 (%)	8-11 (%)
Ⅴ型コラーゲン	6-8 (%)	2-4 (%)

<Smith LT, Holbrook KA, Madri JA. Collagen types I, III, and V in human embryonic and fetal skin. Am J Anat. 1986 Apr;175(4):507-21.を基に表を作成>

Ⅲ型コラーゲンが肌をなめらかにし美肌を作る、Ⅲ型コラーゲンの不足が血管を傷つける！

Ⅲ型コラーゲンの肌への機能を調べるために、体内からⅢ型コラーゲンを除去したマウス(ノックアウトマウス)を利用した実験によると、通常の「Ⅲ型コラーゲン」を持つ野生型マウスの皮膚では、「Ⅰ型コラーゲン」の線維は均一に並んでいます。一方、「Ⅲ型コラーゲン」がないノックアウトマウスの皮膚では、線維がバラバラに並んでおり、「Ⅲ型コラーゲン」は皮膚に存在する「Ⅰ型コラーゲン」線維を均一に並べる機能があることが分かります。つまり、「Ⅲ型コラーゲン」は肌をなめらかに美しくする働きがあると言えます。

また、「Ⅲ型コラーゲン」は血管にも多く含まれており、「Ⅲ型コラーゲン」をなくしたノックアウトマウスでは、血管を構成するコラーゲン線維がうまく作られず、血管が破れやすくなります。<Liu X et al. PNAS 1997;94:1852-1856>

◆株式会社アルマードについて

女性の美しさを引き出す、「卵殻膜」が持つパワーの可能性についていち早く着目し、東京大学との産学共同研究を続けながら、同素材を生かしたさまざまなコスメティック、サプリメント等を発表し続けています。テレビショッピング「QVC」では、同社のビューティーサプリメント「TO-Ⅱ」シリーズが21期連続でベストセラー受賞記録を更新し続けており、たくさんのユーザーから圧倒的な支持を受けています。

<本資料に関する報道機関からのお問い合わせ先>

株式会社アルマード 広報担当(株式会社ディノス・セシール広報室(グループ広報窓口))
Tel:03-6743-1114 / E-mail:pr@dinos-cecile.co.jp

<お客様からのお問い合わせ先>

株式会社アルマード フリーダイヤル:0120-85-1180(平日9時~17時)
◆アルマード オンラインショップ <http://www.almado.jp/>